

謹賀新年

2022

第72号

NUKUMORI

# ぬくもり



養護老人ホームぬく森  
保育所ぬく森  
共同制作

 社会福祉法人ともいき福祉会

# 新年のご挨拶

社会福祉法人ともいき福祉会  
理事長  
葉原 正寛



あけましておめでとうございます。  
旧年中はご利用者の皆様、ご家族の皆様には法人及び施設運営にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございました。地域の皆様方、取引先の皆様方にも様々な形でのご支援、ご協力を賜りましたこと感謝申し上げます。

ここにあらためて厚く御礼申し上げます。

また、皆様方におかれましては令和四年の初春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。皆様方にとりましてより佳き一年になりますようご祈念申し上げます。

昨年は一昨年より猛威を振るう新型コロナウイルスの変異株であるデルタ株の全国的な感染拡大により緊急事態宣言等が発令されるなど、日常生活に多大な影響をあたえました。法人内の各施設においても「ぬく森納涼祭」「ぬく森イルミネーション点灯式」「ともいきもちつき大会」をはじめとする、ご利用者様が楽しみにいただいている多くの行事が中止や縮小開催を余儀なくされました。また、ご家族の皆様には、面会制限をはじめ感染防止対応に対して、ご理解、ご協力をいただきま

して重ねて感謝申し上げます。

昨年末に確認された新型コロナウイルスの変異株であるオミクロン株の影響が不安視される中ではありますが、ご入居者様や職員へのブースター接種と言われる三回目のワクチン接種も二月頃には始まると思われま。各施設での日々の生活や通所事業所等での活動が「安全・安心」でいられますように、職員一丸となり努力してまいりますので、皆様におかれましては引き続きご支援、ご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

本年も社会福祉法人ともいき福祉会は新型コロナウイルスの感染防止対策やインフルエンザウイルスなどの他の感染症対策にも万全を尽くしつつ、高齢者福祉サービスの安定的・継続的な提供と医療や就労そして教育等の生活支援に必要な諸分野との連携・協働に取り組み、社会福祉事業を担うにふさわしい社会福祉法人として研鑽してまいります。

ご利用者様、職員、そして法人に携わる全ての皆様と「共生(ともいき)」の心を分かち合い、お互いを認め合い、お互いを助け合い、暮らしていきたいと思っております。そしてこれからも、皆様と共にあり続けたいと願っております。

犬山市長  
山田 拓郎



## 「これからの展開」

あけましておめでとうございます。いつも犬山市の高齢者福祉・介護事業を支えていただき、ありがとうございます。長期にわたるコロナ禍の中、最前線で頑張っていただいている皆様に、心より感謝申し上げます。

さて、地域や家庭を取り巻く課題は、例えば「介護」と「育児」など、ひとつの家庭で複数の課題を抱え、複雑・複合化しているケースが少なくありません。しかしながら、行政等の支援機関の体制は、縦割り部分があり、当事者が世代や相談内容ごとに、それぞれの機関に出向かなければならず、当事者本位の支援

体制という点で、課題があります。

これに対応するため、高齢者、障害者、子ども、生活困窮者など、全世代に対する相談や支援を、包括的に提供できる重層的支援体制に、令和5年度から移行する予定で、現在その移行準備中です。ともいき福祉会様には、高齢者あんしん相談センターの運営業務や養護老人ホームの運営にご尽力いただいております。今後の重層的支援体制への移行にあたっては、情報共有しながら検討していきたいと思っております。

これからも人と人がつながり共に生きる犬山を創っていくため、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

第二代表  
ぬく森家族会  
森  
茂行



明けましておめでとうございます。  
年頭にあたり「ぬく森家族会」会員をはじめ職員の皆様は、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
家族会の皆様には運営・活動に対しご理解を、職員の皆様には家族会の活動にご協力をいただき、心より厚く御礼申し上げます。  
昨年は新型コロナウイルス感染症が流行して2年目ということで、感染拡大を予防する「新しい生活様式」が定着しました。それでも、コロナ禍において予断を許さない状況が続いており、長期間にわたる面会制限を余儀なくされ、忍耐の年となりました。  
一方、職員の皆様におかれましては、感染症等に対するリスク

管理を徹底され、公私ともに緊張感を持って過ごされていると伺い、深く感謝しております。家族会としましては、ぬく森の責任ある姿勢に対し敬意を払うと同時に、これまで以上に入居している家族の生活の質の向上が図られることを期待しております。  
一昨年から感染対策を念頭に、家族会総会は書面での開催となっておりますが、新しい生活様式を踏襲し、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、入居している家族と一緒に楽しむことができる様々な取り組みを執り行っていきたくて考えております。色々なご意見やご提案をいただくと幸いです。  
最後に、一日も早く新型コロナウイルス感染症が終息し、家族会総会の開催やぬく森納涼祭、クリスマス点灯式、餅つき大会などを入居している家族と一緒に楽しむことができる日が来るよう、心より願っております。

施設長  
特別養護老人ホーム  
ぬく森・第二  
宇恵  
和美



2022年、令和4年、明けましておめでとうございます。  
皆さまには心新たに、さまざまな夢や希望を心に描いての初春をお迎えになったことと思います。本年も心穏やかにそして健やかに、皆さまがお過ごしになりますよう心よりお祈り申し上げます。  
コロナ禍も2年も続けば、そろそろこの状況を「スタンダード」として、少しでも充実した生活を送ることに、心を配っている方も多いかと思えます。生活の基盤さえ不安定な方であっても、創意工夫を凝らし、今の環境を次のステップへの原動力に替えて、頑張っておみえになる皆さまには、本当に尊敬の念を抱きます。そして、どんな非常事態であっても、当たり前前の生活が営めるよう、日常生活を支えてくださっているすべての業種の皆さまには、感謝の気持ちが絶えません。  
そのような中で、医療従事者の方々のみならず、私たち福祉業界に対してまで、皆さまからの気遣いや暖かい対応をしていただき、時折、申し訳なく恐縮してしまいます。国の制度や厚い待遇を無駄にすることなく、専門職としての自覚をしっかり持ち、さらに質の高いケアの提供を目指して、職員一丸となって務めていく所存です。皆さま方には、引き続き、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願いたします。  
昨年度は、利用者さまと職員一同、大きな混乱もなく、新型コロナウイルスワクチンを早々に接種することができました。そのおかげも

あり、ぬく森・第二では、感染者が出ることも無く、安全に施設生活を送ることができております。しかし、そのことに安堵することなく、時折、感染時のシミュレーションを行いながら、万が一の時に備えて参りました。これからも、自然災害と感染症という2つの非常事態に対する対策を、研修・訓練を交えながら、迅速な行動に向けて、積み上げていきたいと考えております。  
一方、利用者さまへの面会や外出に関しましては、引き続き制限を設け、ご迷惑をおかけしております。私たちとしては、WEB面会の導入や毎月のお便り等により、利用者さまの日常をできるだけ発信をし、ご家族様に安心していただけるよう努めております。何か、お気づきの点やご要望がありましたら、お気軽にお問合せいただきたいと思います。  
各ユニットでのレクリエーションに加え、夏祭り、花火大会、フォトコンテストなど、施設内でも楽しんでいただけるイベントも工夫して参りました。本年も、利用者さまも職員も一緒に楽しむことができる非日常的な演出も取り入れ、利用者さまの豊かな生活を目指してまいります。  
本年は当法人においても、25周年という記念の年となります。今まで、当法人の運営に対しまして、深くご理解をいただき、厚くご協力、ご支持をいただいた全ての皆様への感謝の気持ちを忘れることなく、地域の皆様に貢献できる法人、施設として、スタッフ一同、精進して参ります。  
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

施設長  
特別養護老人ホーム  
ぬく森  
藤田  
雅徳



あけましておめでとうございます。  
日頃は「ぬく森」に対し格別のご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。  
2021年今年の漢字に「金」が選定されました。オリンピックイヤーの年には、「金」が選ばれることが多いようです。流行語大賞も、「リアル二刀流/ショータイム」が選ばれ、スポーツの話題で盛り上がった1年でした。  
コロナ禍でのオリンピック開催に賛否ありましたが、開催前の聖火リレーをはじめ、開催後もオリンピック関連のさまざまなイベントが開催されるなど、コロナ禍独特の空気を一変する良い機会だったのではないのでしょうか。  
ぬく森でも利用者様と職員のみでの参加ではありましたが、一昨年開催できなかったぬく森納涼祭や餅つき大会などを

開催し、コロナ禍以前の楽しいイベントの雰囲気を感じていただきました。  
利用者様との面会に関しましては、ご家族様限定ではありませんが、事前予約制で再開させていただいております。犬山市等の感染状況によっては面会中止の期間を設ける場合もございます。「命」を守るため、新型コロナウイルスへの感染対策を継続することによって、ご心配とご迷惑をおかけする場面があると思いますが、ご理解の程お願いいたします。  
さて、今年は社会福祉法人ともいき福祉会開設25周年の年です。平成10年の開設以来、利用者・ご家族の皆様をはじめ、地域のみなさん、関係各所のみなさん他大勢の方々のお力添えで無事に25周年を迎えることができました。  
25周年を迎えた本年も、ともいき福祉会開設時からの不変の想いである“ともに生きる”を胸に職員一同励むことを誓い、本年が更に良い年になるよう祈念致しまして、私の新年の挨拶とさせていただきます。

# ぬく森だより

9月 10月 11月 12月

## 9月 保育所ぬく森 敬老の日

コロナ禍のなか、遠くに住んでいるおじいちゃんやおばあちゃんになかなか会えない子もいるかな?ということで、今年もお手紙を描きました。おうちのかたに用意してもらったハガキにクレヨンで思い思いに好きな絵を描きました。「これ、ママ!」「ぶどうだよ!」楽しそうな子どもたち。中には、自分のお名前を書いていたお友だちも。みんな思いが届きますように。



## 10月 デイサービスセンターぬく森 運動会

毎年恒例の運動会!今年はきよしのズンドコ節に合わせて体操からスタート!運動会の定番の玉入れやパン食い競争ならぬどら焼き取り競争などなど。職員も参加した仮装リレーでは、金太郎と町娘の衣装になった職員に大笑い。大会は紅組白組の一進一退の攻防で大盛り上がりとなりました。



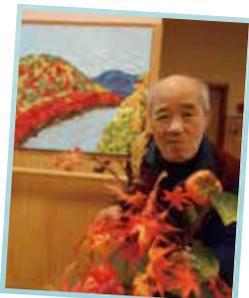
## 10月 保育所ぬく森 ハロウィン



子どもたちが待ちに待ったハロウィン!保護者の方が用意してくださった衣装で仮装した子どもたち♥カボチャのかごを持って出発です。「トリックオアトリート!」理事長先生の部屋でたくさんのお菓子を袋いっぱいいただきました。園長先生や子育て支援員の先生たちからもお菓子などを持ちきれないほどいただきました。そのあとは、毎朝恒例の養護のおじいちゃんおばあちゃんたちと一緒にラジオ体操!!おじいちゃんたちに手作りのカボチャのカードを手渡しました。保育室のお隣のデイサービスのおじいちゃんやおばあちゃんたちにも可愛く仮装した子どもたちの姿を見ていただきました。ぬく森・第二にも遊びに行き、みなさんに温かく迎えていただき、とっても楽しい時間を過ごすことができました。

## 11月 ユニット型特別養護老人ホームぬく森 大きな貼り絵作り

外出が難しい昨今、入居者のみなさんと「香嵐渓」に行った気分になろう!という思いで、大きな貼り絵を作成しました。色の配置をみなさんと決めながら作成した貼り絵はとても綺麗に仕上がりました。



## 11月 デイサービスセンターぬく森・第二 ミニ寄せ植え作り

“ミニ寄せ植え作り”を行いました。まずは、お花選びから♥葉牡丹、ビオラ、多肉植物をご用意しました。どれも寒さに強く、これからの季節にぴったりです(^\_^)皆さん、お花の顔を見ながら、真剣です。心温まる彩りの寄せ植えができ、思わずにっこり(\*^-^\*)笑顔がこぼれます。終わりには、記念写真を撮ったり、他の方の作品を見て回り、「いい色合いね〜。」「これも素敵だわ〜。」とプチ品評会。どの寄せ植えも素敵なものになりました(^\_^)-☆





12月

### 特別養護老人ホームぬく森 正月の飾りつけ

年の瀬となり新年の飾りつけをみなさんと行いました。みなさんがフロアから見やすい位置に場所を作り、いつでも見て頂けるようにしました。「あと何回か寝たら正月ねえ」と行く年来る年を感じて下さったり、いつもとは違う飾りに物珍しさを感じて下さったりと見て頂くたびに様々な反応をして下さいました。2021年はコロナ禍ということもあり、あまり大きなレクリエーションが出来なかったため、2022年は何かできる年になると良いですね。



12月

### ぬく森サロン・五郎丸 リース作り～今年の漢字2021version～



2021年最後のサロンは、家族を病などの災いから守るといわれるクリスマスリース作り。“今年の漢字”に「金」が選ばれたということで、金色など色鮮やかな飾りをご用意♡完成したみなさんの個性あふれるステキなリースを持ってはいチーズ！新年は病などに耐える年ではなく、希望に翔る楽しい年となり、みなさんとの大切な輪が今後も変わりませんように、リースだけにね♪

12月

### 特別養護老人ホームぬく森・第二 年末恒例のフォトコンテスト

2021年も新型コロナウイルスの影響で、様々な活動に制限や対策を要する生活が強いられました。しかし、このような状況の中でも感染対策を徹底しながら工夫を凝らして実施した活動も多く、今回は第四回目にして50点もの素晴らしい写真が出展されました。そんな素敵な作品を眺めながら、ご家族の皆様と交流できないのは残念でありませんが、2022年も『今だからこそできること』を考え・工夫し、チャレンジを重ねていきます。



12月

### ケアハウスハートフル 新年の縁起物

いつも四季折々のお花をおしゃれに飾って下さるお花の先生方に、ケアハウスのために新年のお花を活けてくださいました。長寿の象徴である松や良いことが重なるといわれている葉牡丹、富を象徴するセンリョウに若返り効果を祈願する菊など縁起の良いお花がたくさん！利用者のみなさんからは、「見ているだけで気持ちが良くなる」と大好評。お花のパワーをもらって2022年も元気に過ごしましょう。



# クリスマスイベント

新型コロナウイルスの影響で、2021年度もイルミネーション点灯式を開催することができませんでした。

”新しい生活様式”という言葉が世に浸透しても漂う閉塞感を少しでも打開すべく、

各事業所にて工夫を凝らしたクリスマスパーティーを開催!みなさんの楽しそうな笑顔が見られて良かったです。

2022年こそは利用者・ご家族の皆様と一緒にイルミネーション点灯式ができると良いですね。

## 特別養護老人ホームめぐ森



## ユニット型 特別養護老人ホームめぐ森



## 特別養護老人ホームめぐ森・第二



## デイサービスセンターめぐ森



## デイサービスセンター めぐ森・第二



## 保育所めぐ森



# ともいきもちつき大会

令和元年以来2年ぶりの「ともいきもちつき大会」を開催しました！利用者様と職員だけの感染症対策版。外では雪が降るほど寒い日となりましたが、職員が餅をつく様子に合わせて、利用者の皆様が大きな声で「よいしょー!!」と合いの手を入れながら手拍子を打って応援してくださいました。

つきたてのお餅を使って定番のあんこ餅やきな粉餅はもちろん、施設によってオリジナルのぜんざい等を用意しました。参加されなかった方も居室で召し上がられ、「おかわりっ!」という声もいただきました。もちつき大会の熱気と利用者の皆様の笑顔で寒さも吹き飛ばす温かい催しとなりました。

## 特別養護老人ホームめぐ森



## ユニット型特別養護老人ホームめぐ森



## 特別養護老人ホームめぐ森・第三



どんどん食べてね!

## デイサービスセンターめぐ森 ケアハウスハートフル



# 職員募集中



介護士



介護助手



運転手



用務員

詳しくは

法人ホームページをチェックしてください！

<http://www.tomoiki.or.jp/news/saiyou/>

事務員  
保健師  
ケアマネ  
も同時募集

一緒に  
働きませんか？

## 新入 職員 紹介



介護士  
小森



介護士  
山口



介護士  
居松



介護支援専門員  
西村

職員一同頑張りますので宜しくお願いします。

## ご協力ありがとうございました

※敬称略・順不同  
令和3年9月1日～令和3年12月31日

### ボランティアありがとう

吉田 英翠  
移動美容室「ひまわり」

### 善意ありがとう

石丸澄雄 松原守仲 (福)犬山市社会福祉協議会 (福)犬山市社会福祉協議会城東支部  
杉本賢二 村上敏治 犬山市共同募金委員会